



Linked Open Data チャレンジ Japan 2013(略称:LOD チャレンジ) データ提供及び基盤提供パートナー募集のご案内

LOD チャレンジ 2013 実行委員会
実行委員長 萩野 達也

2011 年の 3 月に東北地方を襲った大震災直後の混乱の中では、インターネットが社会的なインフラとして大きな力を発揮しました。ネット上で多くの人々が情報を出し合って繋ぎ合わせることで価値あるサービスが即座に立ち上がると、そこからネットを介したボランティア活動の輪が広がりました。このように、多くの人々がオープンにしたデータ(Open Data)を、皆でつなげて(Link して)大きな価値を生み出していく活動は、世界中であらゆる分野に急速に広がっています。またそのような目的に向けて公開されているデータは Linked Open Data (LOD)と呼ばれています。LOD が拓く未来は、私たちの創造力と繋がろうとする力とが様々なサービスを生み出し、私たちのライフスタイルを大きく進化させていくことでしょう。

このような状況の下、2011 年 3 月の呼びかけから産学の有志が集い、LOD チャレンジ実行委員会(実行委員長:慶應義塾大学 萩野達也教授)を組織し、LOD の技術情報や活用アイデアに関する意見交換の場を提供するとともに、日本の社会・経済を活性化する Open Data の流通と新しい発想のサービスやアプリケーションの創出を促すことを目的に、アプリケーション/アイデア/データセットの三部門から構成されるコンテスト形式で「Linked Open Data チャレンジ 2011」を開催、2011 年度は、開催初年度にも関わらず応募作品総数 73 作品、スポンサー 8 社、パートナー/サポーター 8 団体の御支援を賜ることができました。翌 2012 年度は、応募作品総数 205 作品、スポンサー 13 社、パートナー/サポーター 28 団体の御支援を賜り、開催二年目としては十分な成果を挙げることができました。

加えて、2012 年度は政府や自治体或いは産官学連携による Open Data に関する様々な取り組みが立ち上がった年でもあり、引き続き 2013 年度はそれらの取り組みを横断してコミュニティやデータを「Link」する我々の活動の重要性が増しているものと感じております。

このような背景を踏まえ、2013 年度の LOD チャレンジ実行委員会では Open Data に関する様々な取り組みを「Link」してゆくことを重点課題と考え活動してゆきます。つきましては、以下の内容を御高覧頂き、パートナーとして LOD チャレンジへの御支援をご検討頂けますよう宜しくお願い致します。

なお、Linked Open Data チャレンジ 2013 の開催の目的や概要については以下の LOD チャレンジサイトにおいて順次詳細を公開しております。

<http://lod.sfc.keio.ac.jp/>

■ Linked Open Data チャレンジ 2013 開催スケジュール(予定)

2013 年 10 月 1 日: 募集開始

※応募締切までの間、アイデアソンやハッカソンの開催による応募者へのサポート、スポンサー/パートナー企業/団体様ならびに各種関連団体との共催イベント等の実施による

Open Data に関する様々な活動間の連携及び LOD の普及啓発活動を並行して行います
2014 年 1 月 6 日: 応募締切(その後、応募作品の審査)

2014 年 3 月上旬: 受賞者発表・表彰

■ パートナー種別

- ・ データ提供パートナー: LOD チャレンジ応募者に対して、無償での二次利用を可能として頂くことを前提に、データセットをご提供頂けるパートナー様。
- ・ 基盤提供パートナー: LOD チャレンジ応募者に対して、アプリケーション稼働基盤 (PaaS/IaaS) やデータセットの公開基盤を、LOD チャレンジ開催期間である 2014 年 3 月 31 日迄無償にてご提供頂けるパートナー様。

※提供していただいたデータセット及び基盤の利用条件/権利規定等につきましては、パートナー様にて指定可能となっております。ただし、LOD チャレンジ応募者に対しては、少なくとも LOD チャレンジでの利用範囲内においては無償利用を可として頂くことを前提とさせていただきます。

■ パートナー特典

- ・ LOD チャレンジ Web サイトにおいてロゴマーク、企業・団体名を掲載(貴団体 Web サイトなどへリンク)
- ・ LOD チャレンジが主催/協賛するアイデアソンやハッカソンでのプレゼンテーション機会
- ・ 受賞発表会場でのスポンサー企業・団体のご紹介、ならびに資料、パンフレットの等の配布

※企業名もしくは団体名を冠した賞も設定できる可能性があります

■ 申込み方法

以下の必要事項を記入の上、問い合わせ先のメールアドレスまでご連絡ください。実行委員会事務局より折り返し連絡いたします。

【協賛申込に必要な事項】

- ・ 貴企業・団体名：
- ・ ご所属：
- ・ ご担当者名：
- ・ ご連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）：
- ・ パートナー種別
- ・ 貴企業・団体ホームページ URL：
- ・ ロゴマーク：（メールに添付お願いいたします。）
- ・ LOD チャレンジに期待すること（頂いたコメントはプレスリリースや LOD チャレンジ Web サイトに掲載させて頂く場合がございますので、予めご了承ください）

■ 問い合わせ先

LOD チャレンジ実行委員会 事務局（岡本）

〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322 慶應義塾大学環境情報学部 萩野研究室内

電話/FAX 0466-49-3598

lod-challenge@sfc.keio.ac.jp

※お問合せにつきましてはなるべく上記のメールアドレス宛にいただければ幸いです。